

技能競技大会（ビルクリーニング）

課題2

弾性床事務所清掃

課題2-1P

<p>競技時間：10分 以内</p> <p>床の面積：16㎡（たて4m・横4m）</p> <p>床材： パネル合板</p> <p>紙片ゴミ：約50ミリットル（ひと握り）まく</p>	<p>◆事前の準備</p> <p>ダスタークロスホルダーにダスタークロスを取り付けておく。</p> <p>モップ柄の長さを、自身の肩から耳の間に調整する。</p> <p>競技コートに入った際、作業カートにセットする。</p>
<p>◇使用する道具</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業カート 作業表示板 ダスタークロスホルダー ダスタークロス ほうき チリトリ モップ柄 モップ房系（ラグ） タオル 濡れタオル（青） 乾きタオル（白） ポリ袋 	<p>作業カートでの道具配備</p> <p>上段の中</p> <p>タオル 白 青</p> <p>モップ房系</p> <p>ほうき</p> <p>モップ柄</p> <p>ダスタークロスホルダー</p> <p>ダスタークロス</p> <p>作業表示板</p> <p>ポリ袋</p> <p>チリトリ</p> <p>作業カート</p>
<p>◇設備等</p> <ul style="list-style-type: none"> サークル（枠） 入口マット 机 椅子（パイプ椅子） ごみ入れ 	<p>◇配置図</p> <p>4m</p> <p>4m</p> <p>ごみ入れ</p> <p>椅子</p> <p>机</p> <p>作業カート</p> <p>入口マット</p> <p>スタートライン</p> <p>0.9m</p> <p>1.4m</p> <p>0.6m</p>

◇競技委員の「始め」の合図について

開始の申告を行う

スタート位置に立ち、片手を上げて「始めます」と開始の申告を行う。

◇作業準備

作業カートを前に出す。

作業表示板を立てる。

作業の邪魔にならない位置に立てる。



◇入室のあいさつをする

ポリ袋を持って、入室する。

「失礼いたします」と一礼して入室する。

◇作業準備及びゴミの収集

椅子を机の上にあげる。

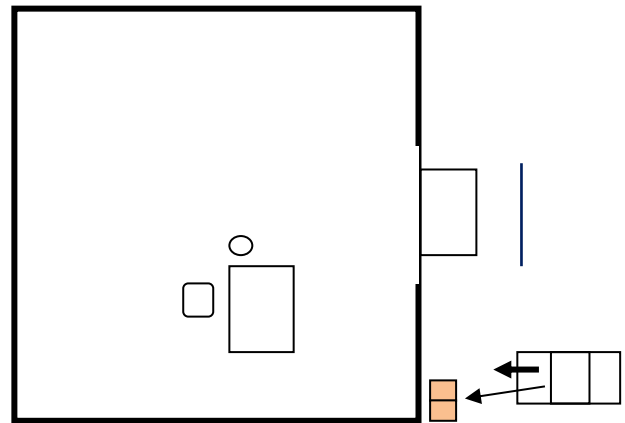
ごみ入れのゴミを収集する。

ポリ袋ごと取り除き、カートの集塵

袋に入れる。

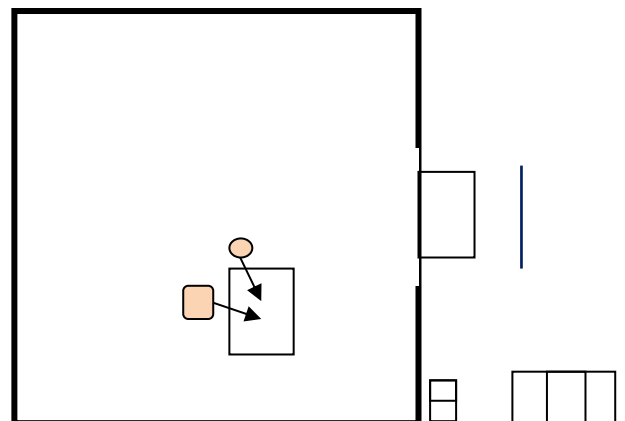
ごみ入れにスペアのポリ袋を被せる。

ごみ入れを机の上にあげる。



◆開始の申告、入室のあいさつははっきりと競技委員にわかるように行う。

◆作業カート、作業表示板は作業の邪魔にならない位置に準備する。



◆椅子が机からはみ出ないように置く。

(この間の手順は前後しても構いません。)

◇ダスタークロスによる掃き作業

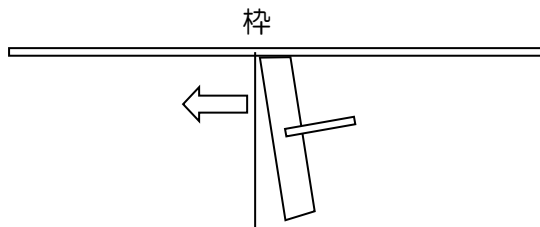
カートからダスタークロスのついているホルダーとモップ柄を持ち、入口マットの上で取り付ける。

【モップ柄の持ち方】

上の手 柄の先端に親指をのせて握る。
 下の手 上の手から肩幅ほどあけて下を持つ。

【ホルダーの傾き】

枠に沿った押し掃きでは、枠側が少し先に進む。



【作業の進め方】

①～③ 枠に沿って押し掃きを行う。ホルダーの傾きに注意する。

④～⑧ つくえ下、中央をS字押しで掃き進み、一カ所に掃き集める。

ホルダーからモップ柄を外す。

クロスを外し、ゴミの付いている面を内側にして折りたたむ。

ホルダーとモップ柄をカートに戻し、クロスを一カ所の収集袋に入れる。

【掃き取り方・点検】

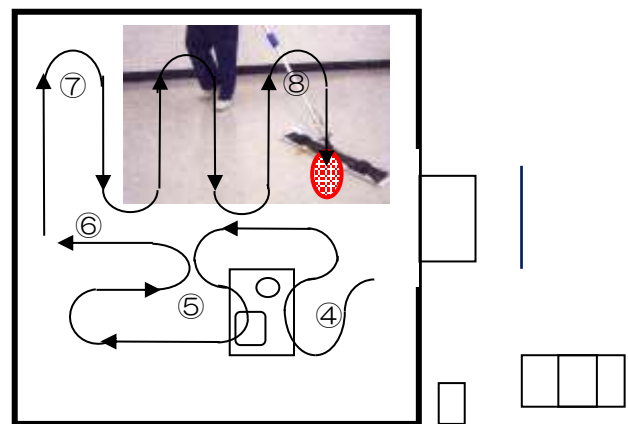
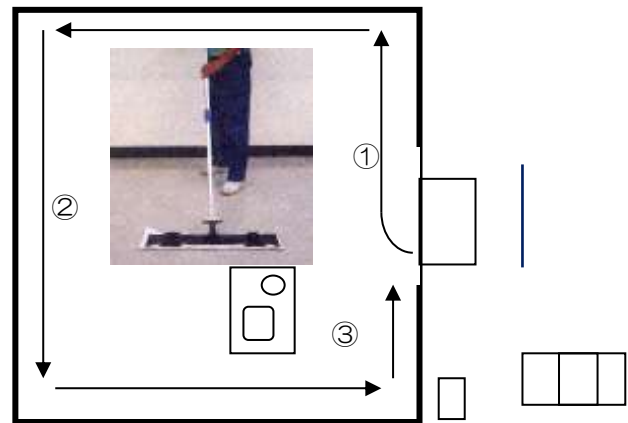
ほうきとチリトリを持って、ゴミの掃き取りを行う。

掃き集めたゴミをチリトリに掃き取る。

掃き残しがないか点検を行う。

ほうきとチリトリをカートに戻す。

ダスタークロスによる押し掃きの掃き順路



◆ホルダーの幅の広い方が前になります。



◆前進作業で掃く。

ゴミの上に上らない。

◆ダスタークロスの取扱い、掃き方。

押し掃き、S字押しの掃き方ができる。

◆モップ柄、ほうき、チリトリは枠から出ない。

◆ゴミの掃き残しがない。

◆ゴミの取り方。

毛先を扇型に動かし、ゴミをちり取りの中まで掃きこむ。

◇モップによる拭き作業

モップ房系とモップ柄を持っていき、
入口マットの上でセットする。

【モップ柄の持ち方】

上の手 柄の先端に親指をのせて握る。
下の手 上の手から肩幅ほどあけて下
を持つ。

【作業の進め方】

①～④ 枠に沿って押し拭きを行う。
枠の角は手を添えて拭く。

机の脚まわりを、手を添えて拭く。
モップ系が枠や机の脚に触れないよ
う、しっかり押さえて拭く。

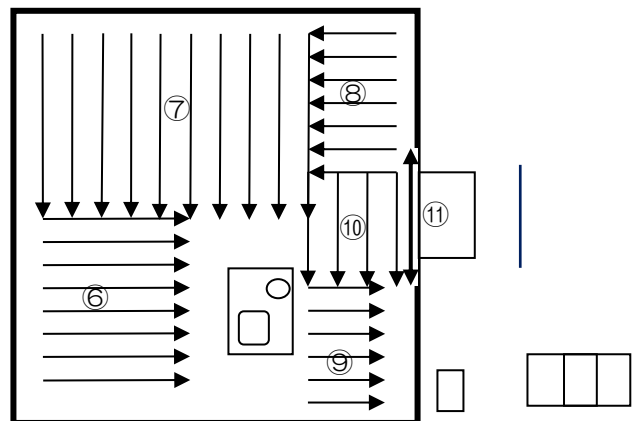
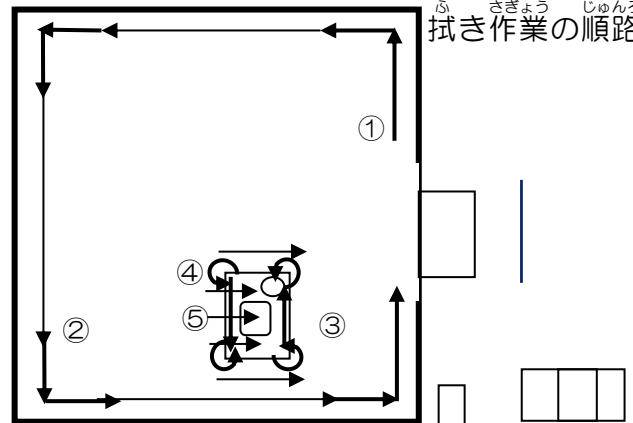
⑤ 机の両脇、机の下を縦拭きする。
(柄は縦拭きの持ち方で持つ)

⑥～⑩ 拭いたあとに上らないよう下
がりながら中央を拭く。

時々(向きを変えるごとに)モップを反
して使用する。

⑪ 入り口部分は、手を添えて拭く。
マットの上でモップ柄からモップ房系
をはずし、カートに戻す。

拭き作業の順路



◆後下がりです。

拭いた上に上らない。

◆拭き残しがない。

◆モップの取扱い、拭き方。

◆モップの房系は、枠、つくえの脚に出来るだ
け触れない。

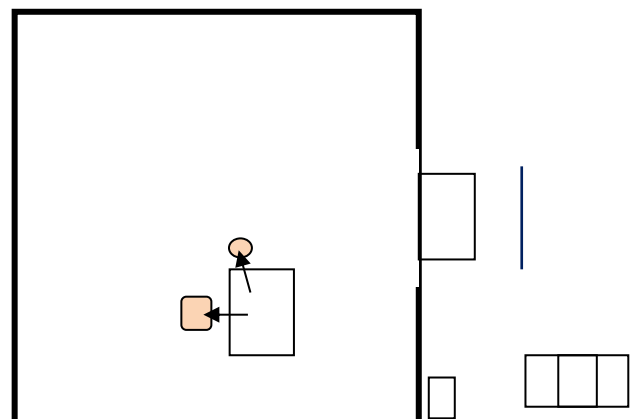
つくえ机の脚周り、枠のコーナーは手を添え
る。

◆モップ柄が枠から出ない。

◇椅子・ごみ入れのセット

椅子とごみ入れをつくえの上から下ろ
し、元の位置に置く。

椅子とごみ入れをつくえの上から下ろす。



◇つくえの上を拭く

みすふ よう あお
水拭き用の青いタオルでつくえを拭く。

かわきふ ようしろ
乾拭き用の白いタオルでつくえを拭く。

【タオルの持ち方】

タオルを八折りの大きさに持つ。

だんご にならないように持つ。

【拭き方】

ふち にかた
縁にそって拭く。

よこ ふ おこな
横拭きを行う。

たて ふ おこな
縦拭きを行う。

(みぎす さんこう
右図を参考にしてください。)

◇退室のあいさつをする

ぜんたい み さぎょう しあが てんけん おこな
全体を見て、作業の仕上りの点検を行う。

◇退室のあいさつをする

しつれい いちれい たいしつ
「失礼いたします」と一礼して退室する。

タオルをカートに^{もと}戻す。

タオルの持ち方

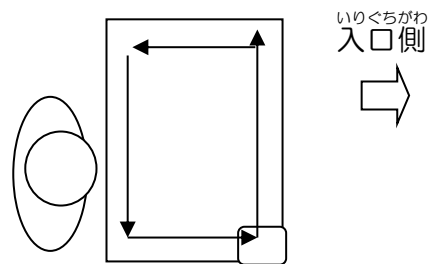


○

×^{にぎ}握らない

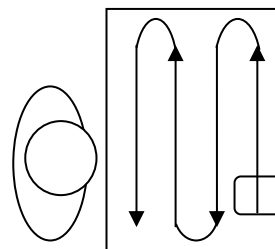
◇つくえの拭き方

①^{ふち}縁にそって拭く。



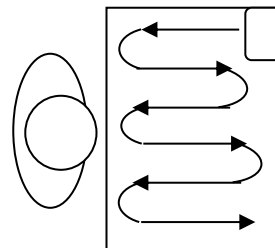
タオルを折り返し、^{あた}新しい面で拭く。

②^{よこ ふ}横拭きを行う。



タオルを折り返し、^{あた}新しい面で拭く。

③^{たて ふ}縦拭きを行う。



◆^お八つ折りにしたタオルで拭く。その^も持ち方。

◆^ふ拭き残しがない。

◆クロスで拭く。

◆^{つか}使った道具は^{もと}元に戻す。

◇^{あとかたづ}後片付け

^{さぎょうひょうじばん}作業表示板をカートに^{もと}戻す。

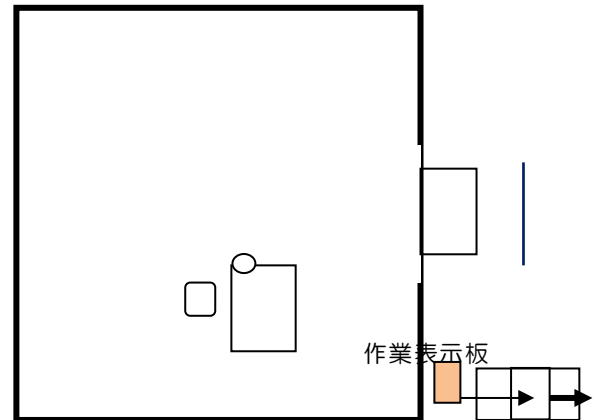
^{さぎょう}作業カートを保管場所^{もと}に戻す。

◇^{しゅうりょう しんこく}終了の申告

スタート^{いち た お}位置に立ち「終わりました」と

^{しゅうりょう しんこく おこな}終了の申告を行^うう。

^{さぎょうひょうじばん もと}作業表示板を^{もと}戻す。
^{さぎょう もと}作業カート^{もと}を^{もと}戻す。



◆^{たいしつ}退室のあいさつ、^{しゅうりょう しんこく}終了の申告ははっきりと
^{きょうぎいいん おこな}競技委員にわかるように行^うう。